

お取引先様各位

株式会社エフネス
代表取締役社長 岡田 直樹
問い合わせ先：経営企画室IR担当 安藤 匠
(06-6231-6601)

新型コロナウイルス（COVID-19）に対する当社の対応・ 事業構造の変革に関するお知らせ

当社はコロナ渦中の海外渡航需要の蒸発、コロナ後の需要想定及び当社を取巻く環境の変化へ対応するため以下の対応・変革を行います。

日本人海外渡航需要についての当社の想定

- ・今年（2020年）に関しては、秋頃から一部の国・地域への渡航が再開される可能性はあるものの、極めて限定された需要に留まる。
- ・来年（2021年）は年初より徐々に需要が回復するものの、第四四半期（10～12月）で65%前後、年間で40～50%までの回復となる。
- ・再来年（2022年）以降は、2022年で70%前後、2023年で75%前後の回復となり、2019年の水準に近づくのは早くても2024年以降となる。

※上記数値は2019年日本人出国者数比

当社が行う構造変革

当社需要想定及びその他の環境変化を踏まえ、大幅なコスト削減・不採算部門からの撤退とデジタルトランスフォーメーション（DX）を実行。

希望退職募集、整理解雇、取締役減員、在宅勤務の恒久化を前提としたオフィスの縮小等により、総コストを従来想定の50%以下に圧縮。

当面採算が見込めない、国内外の地上手配（ランドオペレーター）部門の休止。

当社及び当社顧客の業務効率を向上し、働き方に変革をもたらすDXを推進。

需要の減退による業界自体の構造変化によって生まれる新たなニーズを見据えた新規事業推進。

※これらの変革により、限られた需要でも2021年以降の経常黒字を実現すると共に、中長期での成長を担保

当社のキャッシュフロー

コロナ渦中での追加調達を含め、現預金と未使用銀行借入枠にて20億円超の手元資金を確保（2020年8月7日現在/連結）。

別途、既存株主からの追加出資、資本金劣後ローンの導入にて、自己資本を増強（2020年10月実行予定）。

当社のIPOに関して

当社は来年2021年にジャスダックスタンダードへの上場を予定し、主幹事証券会社・監査法人等と準備を進めておりましたが、COVID-19による影響、ポスト・コロナを見据えた構造改革への対応を優先し、上場計画は2022年以降に延期します。

役員構成（2020年9月1日以降）

株式会社エフネス

代表取締役社長 岡田 直樹（CEO兼COO）
代表取締役専務 入江 昭彦（CFO）
常務取締役 藤原 久記（航空事業・ファイナンス事業担当）
常務取締役 落合 なつ希（社長室室長）
取締役 荒井 達也（CHO兼CHRO）
取締役 森本 高史（ホテル事業担当）
理事 塚田 英之
常勤監査役 玉置 栄一

※理事 塚田 英之は2020年10月1日に取締役就任予定

※非常勤取締役 岡崎 竜也は2020年8月31日退任

株式会社ティ・エス・ディ

代表取締役社長 岡田 直樹（2020年9月1日就任）
監査役 玉置 栄一

※代表取締役 岡崎 竜也は2020年8月31日退任

F-ness International Pte.Ltd.（シンガポール）

代表取締役社長 赤井 亮太
取締役 石原 真

お客様（旅行会社様）へ

コロナ渦を共に乗り切り、来る需要回復時に備えるため、皆様との情報・意見交換をお願いしております。お聞かせいただいたご意見を参考に、ベンダー（航空会社やホテル等）との折衝を行い、トラベルビジョンへ掲載するコンテンツを見直し、新たな旅行業代理店制度の設計等々を進めて参ります。

お時間を頂ける方はお手数ですが、下記のフォームよりご連絡いただければ幸いです。

※時節柄Webミーティングをベースに、当方からは役員が参加させていただきます。

<https://forms.gle/cmE86YXhE2JEjx49A>

航空会社様へ

最新の運行状況や衛生対策等を旅行会社様へご案内する為、是非情報をお寄せください。

また、需要回復を見据えた旅行会社様を介したリカバリー施策に関して情報・意見交換をお願いしたいと思っております。

※当社航空仕入担当の下記メールアドレスへご連絡を頂ければ幸いです。

airline@f-ness.com